



緑風の子

梁瀬小学校だより

令和6年5月2日

NO.4

校訓「強く 明るく 健やかに」

学校教育目標「いのち輝く梁瀬っ子の育成」

日常の五心

新年度が始まり早くも1か月が経ち、新緑の5月を迎えました。芽吹く青葉のように、子どもたちも1日1日成長しています。この連休は、子どもたちやご家庭の皆様にとってもほっと一息つくことができる休みになっていればいいなと思います。

5月の「五」が入っている「日常の五心」という言葉を知りました。日常、つまり、「いつでも大切に作る5つの心」という意味で仏教の説話の中で使われた言葉だそうです。一つ目は、「『はい』という素直な心」。

二つ目は、「『すみません』という反省の心」。三つ目は、「『私がします』という奉仕の心」。四つ目は、「『おかげさま』という謙虚な心」。五つ目は、「『ありがとう』という感謝の心」です。

この五つの心を自分の言葉や態度、行動に表すことで、人間として成長し、幸せな生き方につながるという考えです。自分だけでなく、周りの人も幸せにする「五心」。いつでも、どのようなときでも、この「五心」を忘れず生活すると自分の毎日が豊かになっていくと思いました。

さあ、連休も終わり、火曜日からは、学校もリズムを取り戻します。学年ごとのふるさと体験学習も軌道に乗り始めます。笑顔いっぱい学校生活を送るとともに、地域の方とも活動を通じていい出会いをしていきましょう。



○令和6年度 全国学力・学習状況調査

4月18日、6年生を対象にした全国学力・学習状況調査が行われました。教科は国語・算数です。普段慣れていない形式でのテストなので戸惑うこともあったかもしれませんが、6年生は時間いっぱいがんばっていました。結果については、今後、分析を含め、個人表等を返却します。

今年度の主な出題傾向

国語：日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討する。

話し言葉と書き言葉との違いに気づく。

登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉える。

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。

文の中の主語と述語との関係を捉える。

算数：問題場面の数量の関係を捉え、式に表すことができる。

直方体の見取り図について理解し、かくことができる。

直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係について理解する。

速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察する。

円グラフの特徴を理解し、割合を読み取る。



※実際、問題を解いてみました。文章を読み取る力、何を求められているかを判断する力、自分の考えをまとめて書く力が求められていました。毎日の学習の積み重ねの大事さを感じました。

オープンスクール・PTA集会・修学旅行、自然学校説明会ありがとうございました

4月27日(土)、授業参観日、修学旅行説明会、自然学校説明会お世話になりました。

今年度最初の授業参観、子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。それぞれ新しい環境でがんばろうとしている姿を見ていただけたことと思います。1つ学年が上がると学習内容もぐんと深まります。話の聞き方、学習に向かう姿勢など、その学年に応じた力をつけていくことの大事さを感じます。教える側も、子どもたちが主体的に学び合い、確かな学力をつけるための授業づくりに



日々取り組み、子どもたちが「楽しい」「わかった」と生き生きと学習に向かえるよう頑張りたいです。また、入学してまだ3週間の1年生も、学校生活に慣れない中でがんばっています。これから身に着けていくことはばかりですが、学校に来るのが楽しい、友だちと勉強するのが楽しいと思える学校生活をつくっていきたいです。今後とも、保護者の皆様、地域の方々に梁瀬っ子のがんばる姿を見ていただける機会を増やし教育活動を進めていきます。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

PTA集会では、新旧役員のあいさつや職員紹介がありました。「チーム梁瀬」との出会いがアットホームな雰囲気の中でつくれたことを嬉しく思います。1年間よろしくお願いいたします。



修学旅行、自然学校の説明会も引き続きお世話になりました。全員、元気に楽しく参加できるようご協力よろしくお願いいたします。

○1年生を迎える会

4月24日(水)に1年生を迎える会を行いました。ゲームやクイズなど、楽しく、笑顔が広がる時間が過ごせたことはもちろんですが、一番すてきだなと思ったのは、2年生が初めの言葉を言ったり、各コーナーを全学年で分担したりするなど、全学年で1年生をもてなそうという梁瀬小学校のアットホームな雰囲気に包まれていたことです。同じ目標に向かってひとつになれる力をこれからもいろんな場面で発揮していきたいです。



○ちょっといい話

- ・ある月曜日、朝、校長室に入ると窓際に一輪差しの菜の花が置いてありました。「誰がおいてくださったのかな?」と想着いたら、一人の子が校長室を覗いてくれました。聞くと、金曜日に校庭で菜の花を見つけたから校長先生に渡そうと思って届けたけど、あいにく私が不在で、その場にいた先生が代わりに受け取って飾ってくれたそうです。とてもうれしくて心があったかくなりました。着任したばかりの校長先生に花を届けようとしてくれた気持ちに感激しました。子どもたちが、新しい校長先生とも早く仲良くなりたいと思ってきているのだと、ますます元気が出ました。
- ・家庭訪問中のこと。徒歩下校をしていた子どもたちが、駐車場から車を出そうとしていた方に通行を優先してもらったようです。その時、その地区の子たちは列を乱さず、あいさつをして通行したそうです。その様子がとても印象的だったとご連絡をいただきました。交通安全や集団下校など、日々の積み重ねが、地域の方に伝わったことがとてもうれしかったです。

